



～「阿賀町15年教育」で未来の創り手を育む～

## 阿賀町学習指導センターだより

豊かな自然・かがやく文化 大好き阿賀町

令和3年12月1日（水）No.21

### 阿賀町子ども未来フォーラム 2021 on-line

11月19日(金)、「君のその学びが、君の未来、町の未来へつながる」をテーマに、「阿賀町子ども未来フォーラム2021 on-line」を開催しました。

町内3校小学6年生，阿賀津川中3年生，三川中2年生，阿賀黎明高校3年生が参加してくれました。また，新潟大学創生学部田中一裕先生をはじめとして，まち起こし協力隊の皆さん，町で起業された皆さん，阿賀町出身大学生の皆さん，町行政の皆さん，新潟大学創生学部の皆さんが協力してくださいました。さらに，各校校長先生並びに担当者の先生方のご協力，ご尽力のおかげがあり，子どもたちにとって学びある時間となりました。ありがとうございました。

#### 町の未来を語り合う，ファシリテーション ※ 1グループは大体，6，7人で構成しました。



ファシリテーションでは，小学生グループ，中高生グループに分かれ，①困っていることや解決したいこと ②誰が笑顔になる，なぜその人を笑顔にしたい？ ③どうなったらいい？ ④取組の内容，その効果は？ について，意見を交流しました。

これは，タブレット端末上で，ファシリテーターの方が，児童生徒の意見を整理してくださったものです。

#### 未来の阿賀町へつなぐため，思いや考えを分かち合う



すべてのグループの考えをシェアしました。このグループでは，①「少子高齢化，お店が少ない，老々介護，お店を作る場所がない」こと，②「今阿賀町のみんな。将来阿賀町に住む人，阿賀町で働いている人」に笑顔になってほしいとし，「阿賀町を楽しめる人を増やしたい，便利な町にしたい」とそのわけを話してくれました。

そして，③「魅力があふれる町にしたい，阿賀町から出ていかなないようにしたい，それで，イベントやまつりなどよいところある町，おしゃれなお店（スーパー）がたくさんある町，たくさんの人であふれる町」にしたいと話してくれました。④「そんな町にするため，まつりやイベントを開く，阿賀町の紹介動画をつくる。取組の効果は県外や海外の人が来てくれる，PRとしてたくさんの人に魅力をたくさん知ってもらえる，遊べる場所ができる，たくさんの人が来て笑顔になってくれる」とまとめてくれました。

## 君のその学びは、君の未来、町の未来へつながる

講評で、新潟大学田中一裕先生は次のようにお話してくださいました。



みなさん、熱心な議論ありがとうございました。みなさんの阿賀町に対する愛情が感じられました。みなさんならではの、提案、視点がこれからの阿賀町にも必要になってくるのだろうと思います。

これからは大人たちがしっかりとみなさんの意見を受け止め、阿賀町をさらに発展させられるような、大人の腕にかかっているかと思います。皆さん自身も未来の自分のために勉強などしていただき、大人になったとき、阿賀町に何ができるかを常に考えてもらえればと思います。

各校の代表児童生徒の皆さんのフォーラムの感想です。学びある時間となったことが伝わります。

(津川小山口さん)



私は自然に興味があり、これまで調べ学習を頑張ってきた。阿賀町の豊かな自然を守るために、自分ができること、エコバックの使用する、食品ロスをなくす取組をしていきたい。未来フォーラムで阿賀町のことを、阿賀町の小学生と考えた時間を大切に、私のふるさと阿賀町をもっともっと好きになっていきたい。

(上川小長谷川さん)



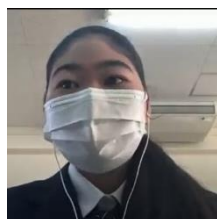
今回の未来フォーラムと、大勢いるし、オンラインだし、緊張した。これからみんな頑張っていくこともあり、今、自分でできること、簡単にできることは頑張り、これから将来につながることはみんなと協力して、総合の学習やこの後の中学校、高校、大人での生活に生かしていきたい。

(三川小武藤さん)



普段はほかの学校の人と交流することがないので、グループになってこれからの阿賀町のことを話し合うことができたので、とてもいい経験になった。他の学校からは、自分たちが思いつかないことを発表していた、とても勉強になった。私は阿賀町の自然について話し合ったけど、森林の使い道や現在の問題をどうすれば解決できるのかを話し合いができてとても楽しかった。ほかの学校の人たちと中を深められたのでよかった。

(阿賀津川中斎藤さん)



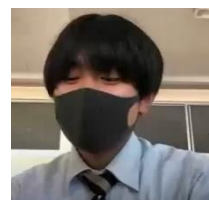
私たちのグループは自然について考えた。たくさん意見を交換して、自然を使ったイベントを考えたりした。阿賀町がよくなるよう真剣に考えることができてよかった。

(三川中神田さん)



今日の未来フォーラムで学校の仲間たちと話し合っても出てこなかった意見がたくさんできた。後で、自分たちで阿賀町をよりよくする取組を考えていきたい。

(阿賀黎明高校 五十嵐さん)



私たち高校生だけでは出てこなかった案が出てきて、今までとは違った視点で阿賀町を見ることができ、理解を深めることができた。共通の意見とし SNS での意見の拡散があった。少しでも阿賀町を有名にできるかもしれないという可能性を今日見つけることができた。

発行 阿賀町学習指導センター

〒 959-4392 東蒲原郡阿賀町鹿瀬 8931 番地 1

☎ 0254-92-3337 (直通) 📠 0254-92-2116

E-mail [kohiyama\\_hyk4042@town.aga.lg.jp](mailto:kohiyama_hyk4042@town.aga.lg.jp) [kyoiku3@town.aga.ed.jp](mailto:kyoiku3@town.aga.ed.jp)



町の鳥 ウグイス